

くらいくらい

昔むかし、あるところに、暗いくらい道がありました。

その暗いくらい道を、とぼとぼ歩いていくと、暗いくらい村がありました。

その暗いくらい村のなかに、暗いくらい家がありました。

その暗いくらい家のなかに、暗いくらい部屋がありました。

その暗いくらい部屋のなかに、暗いくらい押入れおしいがありました。

その暗いくらい押入れたなのなかに、暗いくらい棚たながありました。

その暗いくらい棚のなかに、暗いくらい引き出しがありました。

その暗いくらい引き出しのなかに、暗いくらい箱はこがありました。

その暗いくらい箱のなから、おばけがでてきました。

おしまい。

原話…おはなしバスケットの仲間からの口伝え

再話…村上郁